

受賞名：優秀賞

タイトル：おまわりさんへ

氏名：大谷 権士

小学校名：奈良県 私立智辯学園奈良カレッジ小学部 三年

いつも、パトロールをしていただきありがとうございます。

ぼくは、2才の時、まい子になったことがあります。その時のことをお母さんから聞きました。ぼくが昼寝をしていたので、お父さんとお母さんは少し出かけました。しばらくしてぼくは目がさめ、家にお父さんとお母さんがいないことに気づきました。その時ぼくは、「だれもいない。どうしよう。」

とふあんになり、お父さんとお母さんをさがしに家を出ました。なきながら道を歩いていると、知らないおじいさんが声をかけてくれました。

「ぼく、どうしたの？」

ぼくは、名前とお父さんとお母さんをさがしていることをつたえました。そうすると、おじいさんは、110番に電話してくれました。すぐにおまわりさんが来てくれました。

そして、大谷かいとというじょうほうだけで、

「新しく出来たあのお家、大谷さんかも…。」

と分かり、家の前までつれて来てくれました。ぼくの家の前には、自転車でさがし回っているお母さんの代わりに、ぼくのおばあちゃんが待っていました。そして、ぼくはやさしいおじいさんとおまわりさんのおかげでぶ事家にたどり着きました。

その時、ぼくがぶ事に家にたどり着いたのは、やさしいおじいさんに見つけてもらえた運がよかったのと、いつもパトロールをしてくれているおまわりさんのおかげです。二人がいなければ、ぼくはここにいなかったと思います。2才の時に、おれいを言えなかったので、今言いたいと思います。

「ありがとうございました。これからも、パトロールをがんばってください。」